



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院麻酔科 看護師 鈴木怜夢

【研究責任者】

聖路加国際病院 麻酔科 看護師 鈴木怜夢

帝王切開を受けた方を対象とした出血に関する研究

1.研究の対象

2022年5月1日～2024年4月30日に当院で帝王切開を受けられた方

2.研究の目的・方法

帝王切開では出血をコントロールするために子宮収縮薬を使用していますが、その投与方法について明確なガイドライン等はないため、効果や副作用を調査することで、適切な投与方法を明らかにすることを目的としております。なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

研究期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2028年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

分娩時の出血量、子宮収縮薬の投与量、分娩後の手術中の吐き気、嘔吐、頭痛、胸痛、不整脈の有無、弛緩出血の有無、総輸液量、輸血量、尿量、分娩前後の貧血の有無